

# 令和6年度発達障害児・被虐待児に係る研修 実施要領

## 1 目的

児童福祉関係に携わる職員が、発達障害や被虐待経験のある子どもの背景や特徴等について理解を深め、かかわり方の実際について学ぶことを目的に実施します。

## 2 実施主体

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会福祉人材センター

## 3 開催日時・講師・講義テーマ

※講師ごとにご講義いただくテーマ及び日程が異なります。

(1) 令和7年2月12日(水) 午前10時から午後4時まで(別紙日程表を参照)

日本福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 准教授 山崎 康一郎 氏

「発達障害のある子どもの理解と支援」

— 様々な困難を抱えた子どものニーズを見立てる視点と心理的ケアについて —

(2) 令和7年2月27日(木) 午前10時から午後4時まで(別紙日程表を参照)

日本福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 堀場 純矢 氏

「児童養護施設からみた子どもの貧困・虐待の背景と支援：映像とグループワークから考える」

## 4 研修会場

(1) 愛知県社会福祉会館5階 第一研修室 (名古屋市東区白壁一丁目50番地)

(2) 愛知県社会福祉会館3階 多目的会議室 (名古屋市東区白壁一丁目50番地)

## 5 対象者(両講義テーマ共通)

愛知県内の児童福祉に携わる関係機関(保育所、児童養護施設、障害児入所施設等)、行政の職員

※名古屋市内の施設、事業所の方は対象外です。

## 6 受講料

無 料

## 7 受講申込

※2つの講義テーマから受講を希望するものを選択し、お申し込みください。(両講義テーマの選択も可能)

(1) 申込方法

本会ホームページ(下記URL)から申込フォームへアクセスし、お申し込みください。

→ <https://www.aichi-fukushi.or.jp/training/general.html>

※申込フォームに入力したメールアドレス宛に後日、受講案内や研修資料をお送りいたします。

お申し込みの際には、研修資料等を確実に受信できるメールアドレスを入力してください。

(2) 受講定員

各研修50名

※定員になり次第、受付を終了します。

定員を超過し、受講をお断りする場合に限り、所属あてにご連絡します。

(3) 受講申込受付期間(両講義テーマ共通)

令和6年12月2日(月)から令和7年1月6日(月)

## 8 研修の進め方

### (1) 講義テーマ「発達障害のある子どもの理解と支援」受講の流れ

令和7年1月8日(水)	<p><b>【受講が決定した方へ「受講案内」「事前課題の様式」を送信】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講申し込みをされた方が指定するメールアドレス宛て、事前課題提出用の様式を送信し、受講の際の注意事項についてご案内します。</li> </ul>
令和7年1月8日(水) ～令和7年1月30日(木)	<p><b>【事前課題1・2の提出】</b></p> <p>○<b>事前課題1「検討事例」の提出（提出必須）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8日にお送りする「事前課題の様式」へ「発達障害のある子どもへの支援の具体的な場面」について記入し、期間内に下記メールアドレス宛てお送りください。</li> <li><u>※本課題の提出は必須となります。必ずご提出ください。</u></li> <li><u>なお、支援現場で現在勤務をされていない等、支援事例がない場合には、「事前課題の様式」へその旨と受講動機を記入して提出してください。</u></li> <li><u>※事例の作成において氏名等の個人情報を記載する場合には、具体的な情報の記載はせず、「A児、Bさん(イニシャルは避ける)」といった表現を用いてください。</u></li> <li><u>※ご提出いただいた事例は、事例検討の演習にてとりあげる可能性があります。その場合には、事例の情報を追加で提供していただきます。また、研修中に口頭で事例の情報を伝えていただく可能性がありますので、予めご了承ください。</u></li> <li><u>演習にて事例をとりあげる場合は、事前にその旨ご連絡申し上げます。</u></li> </ul> <p>○<b>事前課題2「支援上の困り事」の提出（提出任意）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「発達障害を持つ子どもへの支援における困り事」について研修でとりあげてもよい内容がある場合は、「事前課題の様式」へ記入し、期間内に下記メールアドレス宛てお送りください。</li> <li><u>※本課題の提出は任意となります。希望者のみご提出ください。</u></li> </ul> <p>○<b>事前課題1・2の提出先</b> <a href="mailto:jinzai-kensyu@aichi-fukushi.or.jp">jinzai-kensyu@aichi-fukushi.or.jp</a></p>
令和7年2月5日(水)	<p><b>【研修当日に用いる資料を送信】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講申し込みをされた方が指定するメールアドレス宛て、研修当日に用いる講義・演習資料をお送りします。</li> <li><u>※お送りする資料は、受講者自身で印刷する等して会場までお持ちください。</u></li> </ul>
令和7年2月12日(水)	<p><b>【研修へ参加】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会場までお越しいただき、講義・演習に参加してください。</li> </ul>

### (2) 講義テーマ「児童養護施設からみた子どもの貧困・虐待の背景と支援：映像とグループワークから考える」 受講の流れ

令和6年2月10日(月)	<p><b>【受講が決定した方へ受講案内を送信】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講申し込みをされた方が指定するメールアドレス宛て、本研修を受講する際に必要な物品と注意事項についてご案内します。</li> </ul>
令和7年2月20日(木)	<p><b>【研修当日に用いる資料を送信】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受講申し込みをされた方が指定するメールアドレス宛て、研修当日に用いる講義・演習資料をお送りします。</li> <li><u>※お送りする資料は、受講者自身で印刷する等して会場までお持ちください。</u></li> </ul>
令和7年2月27日(木)	<p><b>【研修へ参加】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会場までお越しいただき、講義・演習に参加してください。</li> </ul>

※配布する資料データは、令和6年度相談・面接技術向上研修の教材として作成したものです。複製、転載、改変などの二次利用又はインターネット上への公開等(例:他研修における利用やSNS等へのアップロード)は固く禁じます。

## 9 留意事項

- (1) 会場は常時換気を行いますので、各自寒暖の調整ができる服装にてお越してください。
- (2) 会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。なお、車でお越しの場合は、会場周辺のコインパーキング等をご利用いただく等、各自手配してください。
- (3) 昼食は、各自持参するか、会場付近の飲食店をご利用ください。  
昼食時は会場内で飲食をして頂いて構いませんが、飲食によって発生したゴミは各自お持ち帰りください。
- (4) 研修中はマスクの着用について、ご協力をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、発症日を0日目として、5日間を経過し、かつ、症状軽快後24時間を経過するまでの間（発症日を含む最低6日間）は、研修への参加をお控えください。
- (5) 研修当日、気象等による特別警報が発令された場合は、研修を中止することがあります。その場合は、県社協ホームページの「荒天・災害時連絡ブログ」<https://blog.goo.ne.jp/aichifukushi>へ掲載し、参加申込時にご登録いただいた電子メールアドレス宛て連絡します。

## 10 問合せ先

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

サビ児管・一般研修グループ

福祉人材センター（担当：村田、坂倉、高田）

電話：052-212-5516

FAX：052-212-5518

## 【愛知県社会福祉会館へのアクセス】



### 【交通案内】

地下鉄名城線「名古屋城」2番出口から東へ徒歩約10分（上記矢印参照）

2番出口を出て右へ直進→つきあたりを左折→交差点を右折し直進→清水口で右折→1つ目の角を右折し直進→山吹交番を右折→最初の道を左折し直進

名鉄瀬戸線「東大手」から東へ徒歩約6分

基幹バス「清水口」から徒歩約2分

市バス「清水口」から徒歩約1分

〈連絡先〉 社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

### 福祉人材センター

〒461-0011

名古屋市東区白壁一丁目50番地

電話 052-212-5516

F A X 052-212-5518

## 令和6年度発達障害児・被虐待児に係る研修1日目 日程表

講義テーマ：発達障害のある子どもの理解と支援  
－様々な困難を抱えた子どものニーズを見立てる視点と心理的ケアについて－

講師：日本福祉大学社会福祉学部 准教授 山崎 康一郎 氏

令和7年2月12日（水）

愛知県社会福祉会館5階 第一研修室

時 間	内 容
9:00	受付
9:50	オリエンテーション・開講
10:00	○講義・演習『ニーズを見立てる視点・発達障害のある子どもへの心理的ケア』 ・事例検討「発達障害のある子どもへの支援について」
12:00	昼休憩
13:00	○講義・演習『ニーズを見立てる視点・発達障害のある子どもへの心理的ケア』 ・事例検討「発達障害のある子どもへの支援について」 ・支援上の困りごと、質問についての検討
16:00	閉講（研修終了後、アンケートへご協力をお願いいたします。）

※講義・演習の進行上、時間が前後する場合がございますので、予めご了承ください。  
適宜、休憩時間を設けながら講義を行います。

## 令和6年度発達障害児・被虐待児に係る研修2日目 日程表

講義テーマ：児童養護施設からみた子どもの貧困・虐待の背景と支援：映像とグループワークから考える

講師：日本福祉大学社会福祉学部 教授 堀場 純矢 氏

令和7年2月27日（木）

愛知県社会福祉会館3階 多目的会議室

時 間	内 容
9:00	受付
9:50	オリエンテーション・開講
10:00	○講義・演習『児童養護施設からみた子どもの貧困・虐待の背景と支援：映像とグループワークから考える』
12:30	昼休憩
13:30	○講義・演習『児童養護施設からみた子どもの貧困・虐待の背景と支援：映像とグループワークから考える』  概要：児童養護施設からみた子どもの貧困・虐待の背景と支援について、映画・ドラマ・アニメを活用しながら考えていきます。また、演習では「コラージュ療法」（不要な雑誌・パンフレット・チラシを5～6種類程度、のり・はさみ・A3サイズのコピー用紙1枚を活用）を行います。その他、短編の映像を基にしたグループ討議や、団士郎氏のマンガを基にした相談ロールプレイを行う予定です。
16:00	閉講（研修終了後、アンケートへご協力をお願いいたします。）

※講義・演習の進行上、時間が前後する場合がございますので、予めご了承ください。  
適宜、休憩時間を設けながら講義を行います。

